



- ◇校訓「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標「自立 持続 感動」
- ◇重点目標「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL：87-2008 FAX：87-2104 MAIL：takachu@takasucho.ed.jp

Ⅰ 学期の終了にあたって

校長 本田 明路

本日で約74日間に及んだ1学期が終了しました。この1学期には、3年生の修学旅行や2年生の宿泊研修、そして、体育大会や中体連大会等とたくさんの行事が実施できた、充実した1学期だったと感じています。そんな中、大きな事故もなく過ごすことができたことは、保護者・地域の皆様の御理解と様々な御支援・御協力の賜と心より感謝申し上げます。また、中体連でも子供たちの活躍により、全道大会へ出場する選手・部活もあります。熱中症や感染症に気をつけながら、最高のパフォーマンスを発揮できるように、準備してほしいと願っています。

何はともあれ、子供たちには、日々の学習や部活動、そして各種活動等で真剣に取り組む姿から成長が感じられ、大変嬉しく、そして、頼もしく感じています。

○長所を伸ばす

人には誰にでも長所と言われる優れたところと、短所と言われる課題や弱点があります。子供たちを成長させようとするとき私たちはどうしても短所に目が行きがちです。

そのため、苦手なところなどをあらためるように助言します。助言された子供は、解決の方策が見いだせず、負担を感じることがあります。意欲を喪失してしまうこともあります。

それに対して、長所に目を向け、さらに伸ばすように励ます手立てがあります。「君の話し方はすごく素敵だね。これからもその調子で頑張れよ。」といわれると嬉しくなります。自信をもって、さらに意欲的になります。その結果、長所はさらに伸びていきます。

長所を伸ばすことによって、短所は相対的に薄まっていきます。長所が全体の4割から6割に増えると、短所は6割から4割に減少します。短所が全くなくなるわけではありませんが、長所が際立つことによって、短所が見えにくくなります。

注意が散漫で、人の話を落ち着いて聞くことができない子がいるとします。「落ち着きのない子だ」とネガティブに決めつけがちですが、「いろいろなことに関心を向け、常に活動的な子供だ」と捉えることもできます。何を行うにも時間がかかり、なかなか行動に移さない子供もいます。この子も、「思慮深く、物事に慎重に取り組む子だ」と捉えると、その子への接し方も変わってきます。ネガティブなことでも、ポジティブに見方を変えると、どの子も救われます。

子供の良さや可能性を見出し、さらに伸ばすことは、大人の重要な役目であると考えています。

◎生徒の皆さんへ

昨年の始業式にイソップ物語の「ウサギとカメ」という寓話について話しました。

ウサギとカメが競走してカメが勝つ話です。では、なぜ、ウサギはカメと競走して負けたのでしょうか。

それは、カメには3つの勝因があったからだと思います。

- ① ウサギは、明らかに自分よりも走るのが遅いカメとの競走を前に、「きっと自分は勝つだろう。」と自信過剰になってしまった結果、途中で居眠りをし、負けてしまった。
- ② カメは、自分よりも足が速いウサギとの競走であってもコツコツと真面目に努力をして勝利を手に入れた。
- ③ ウサギは競走相手であるカメばかりを見ていたのに対して、カメは相手であるウサギではなくゴールを見ていた。

特に、3番目が大きな要因だと思います。目先のものだけを見るのではなく、自分がなにを目指しているのかを考えることが重要です。

3年生はいよいよ進路について真剣に考えるときです。自分が何をを目指しているのか、よく考えて、進路決定をし、そして、1, 2年生も自分が何をしたいのか、いろいろな活動を通して見つけてほしいと願っています。中学校の3年間はあっという間に過ぎてしまいます。

上川代表決戦戦 結果

7月4日(金)・5日(土)に、上川代表決定戦が行われました。鷹栖中学校では、剣道部の太田祥生さん、NexusBCの高畠柊斗さんと高畠柚羽さんが全道大会出場を勝ち取りました。



《剣道》

男子団体 第3位 鷹栖中学校

男子個人 第3位 太田 祥生

《バドミントン》

男子シングルス 第1位 高畠 柊斗

女子シングルス 第1位 高畠 柚羽

* NexusBCは男女とも団体優勝し、全道大会に出場します。

写真等の取扱について

鷹栖中学校では、行事の記録や学校だより・学級通信等で使用する写真を撮影してました。また、修学旅行や体育大会などの行事では、タイムラインにより活動の様子を保護者や地域に発信しておりました。しかし、全国の学校現場で盗撮等の事件が多発していることにより、スマホを用いての撮影は控えることとしました。これまで以上にお子さんと学校での出来事をお話ししていただけたらと思います。本校教職員は今後も盗撮しないことはもちろん、個人情報の流失などに十分に気をつけてまいります。

ご理解のほどよろしくをお願いします。

* なにか心配事や相談等がございましたら、学校または、下記相談窓口へご連絡ください。

子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)

いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。

0120-3882-56毎日 24時間対応

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

また、親子のための相談LINEでも、さまざまな家族・家庭の相談ができます。

平日9:00～17:00



宿泊研修《2学年》

7月15日(火)・16日(水)は宿泊研修でした。東川町や美瑛町で自主研修を行いました。鷹栖町との違う町の様子や歴史を学びました。宿泊は大雪青少年交流の家でした。旭川の小学校2校と同宿で、小学生との交流も行いました。

学校とは違う生活のなかで、係活動や班行動など、多くのことを学んできました。来年の修学旅行に向けて、学年の力を高めていけるよう、これからもていねいにサポートしていきます。



* 学校のカメラで活動の様子を撮影

少年の主張上川大会

7月18日(金)、鷹栖中学校を代表して、3年生の湯本 喜衣さんが参加しました。上川管内の各学校の代表生徒が集まり、それぞれの主張を発表しました。

オオカミの桃の提供

7月8日(火)、鷹栖町の特産品である「オオカミの桃」を生徒のみなさんに飲んでもらいたいと、鷹栖町農業振興公社から各クラス1L瓶で6本!提供がありました。すべておいしくいただきました。提供、ありがとうございました。



8月の行事予定

9日(土) たかす熱夏フェスタ~10日

11日(月) 祝日: 山の日

13日(水) 学校閉庁日(~15日)

21日(木) 2学期始業式

25日(月) 常任委員会

29日(金) くらしの安心安全セミナー

30日(土) 上北P連研究大会(士別市)